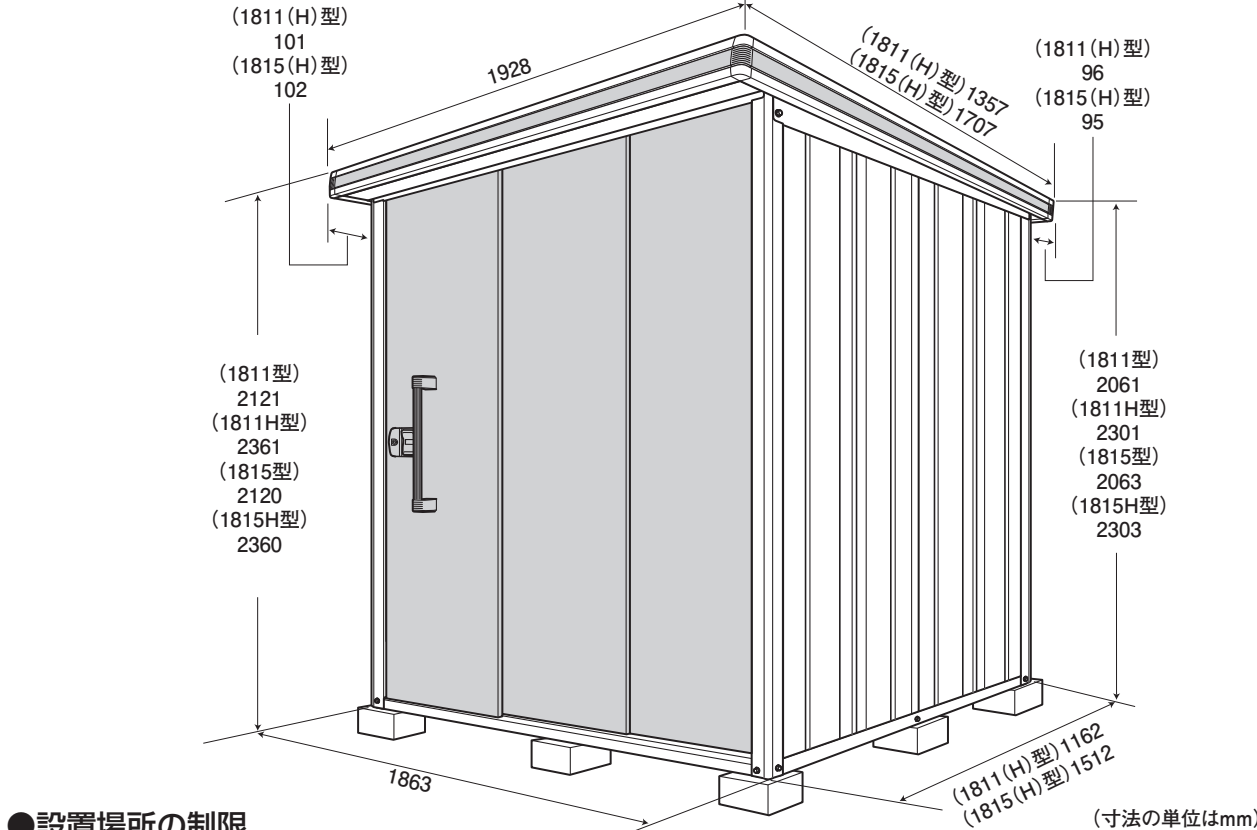


ヨド物置エルモ

組立説明書LMD-1811型・1811H型・1815型・1815H型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。

※この組立説明書は「1815」の組立手順を基本に説明しています。



●設置場所の制限

- △注意
- 建物の屋上には設置しないでください。
 - バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
 - 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
 - 崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
 - 給湯器の前には設置しないでください。

●組立施工の際には

- △注意
- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。●組立の際には手袋を着用してください。
 - 梱包・組立部材で重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。
 - 組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
 - 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
 - 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
 - 高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
 - 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

●梱包組み合わせ表

機 器	1811 型	1815 型	1811H 型	1815H 型
種 別	LM5-0132	LM5-0132	LM5-0132	LM5-0132
上 枠 前 後	LM5-0204	LM5-0204	LM5-0204	LM5-0204
下 枠 前 後	LM5-0254	LM5-0254	LM5-0254	LM5-0254
上 枠 左 右	LM5-0302	LM5-0302	LM5-0302	LM5-0302
下 枠 左 右	LM5-0352	LM5-0352	LM5-0352	LM5-0352
柱	LM5-0411	LM5-0411	LM5-0412	LM5-0412
間 柱	LM5-1467	LM5-1468	LM5-1471	LM5-1472
扉 閉 鎖	LM5-1104	LM5-1104	LM5-1104	LM5-1104
補 強	一般型 LM5-0521	一般型 LM5-0521	一般型 LM5-0521	一般型 LM5-0521
床	LM5-0707	LM5-0714	LM5-0714	LM5-0714
壁	LM5-0912	LM5-0923	LM5-0912	LM5-0923
壁 閉 鎖	LM5-1004	LM5-1003	LM5-1014	LM5-1013
袖 壁	LM5-1021	LM5-1003	LM5-1032	LM5-1031
扉	LM5-1022	LM5-1021	LM5-1032	LM5-1031
扉 閉 鎖	LM5-1054	LM5-1054	LM5-1064	LM5-1064
棚 板	LM5-1704	LM5-1704	LM5-1714	LM5-1714
合 計	一般型 LM5-1903	一般型 LM5-1903	一般型 LM5-1903	一般型 LM5-1903

●梱包内容表

●部品	1811(H)・1815(H)		●壁	1811・1815		●間柱	1811・1815	
LM5-0132	1811(H)・1815(H)		LM5-0411	1811・1815		LM5-1467	1811	1815
ELD 屋根固定金具	数量		部材名	数量		部材名	数量	数量
ELD 柱前 AS-右 L	1		ELD 柱前 AS-右 L	1		ELD 間柱 前 L	1	1
かた(ウツク)フタの部材 M6x15 5 (2)			ELD 柱前 AS-左 L	1		ELD 間柱 後 L	2	2
ELD 柱前 AS-左 L	1		ELD 柱後 L	2		ELD 間柱 側中 1.5L	1	1
ELD 柱後 L	2		ELD 戸当り (M) L	1				
ELD 1 脚立	1					LM5-1468	1815	1815
T 脚立	1		LM5-0412	1811H・1815H		ELD 間柱 前 L	1	1
ELD アンカープレート (L) A	2		ELD 柱前 AS-右 H	1		ELD 間柱 後 L	2	2
ELD 屋根閉鎖用 L A	2		ELD 柱前 AS-左 H	1		ELD 間柱 側中 2.0L	2	2
ELD 屋根閉鎖用 B	1		ELD 柱後 H	2				
EL 鍵付フタ	1		ELD 柱前 H	1		LM5-1471	1811H	1811H
ボルト M 6 x 15 (白)	147 (5)		ELD 戸当り (M) H	2		ELD 間柱 前 H	1	1
組立説明書	1					ELD 間柱 後 H	2	2
取扱説明書	1		●間柱			ELD 間柱 側中 1.5H	2	2
保証書 5 年	1		LM5-0521	1811(H)・1815(H)				
※ () 内は予備			部材名	数量		LM5-1472	1815H	1815H
●上枠前後	1811(H)・1815(H)		ELD もや A-A2.5 DLN	1		ELD 間柱 前 H	1	1
LM5-0204	1811(H)・1815(H)		ELD 床弾指 A2.5	1		ELD 間柱 後 H	2	2
部材名	数量		LM5-3521	1811(H)・1815(H)		ELD 間柱 側中 2.0H	2	2
ELD L 上枠 AS-A2.5	1		ELD もや B-A2.5 DLS	1		ELD 間柱 側中 2.0H	2	2
ELD L 上枠 AS-A.5	1		ELD 床弾指 A2.5	1				
●上枠前後側	1811(H)・1815(H)					●扉	1811・1815	
LM5-0254	1811(H)・1815(H)		●扉	1811(H)		LM5-1704	1811・1815	
部材名	数量		LM5-0707	1811(H)		部材名	数量	
ELD L 上枠 AS-A2.5	1		ELD 床板 A1.5	5		ELD 扉前 L-C	1	
ELD L 上枠 AS-A.5	1		ELD 床板 A1.5	5		ELD 扉前 L-C	1	
ELD 床押え A2.5	2		LM5-0714	1815(H)		ELD 扉支持材 AS-C	1	
ELD 床押え A.5	2		ELD 床板 A2.0	5		ボルト M 6 x 15 (白)	3	
●上枠左右	1811(H)					ELD 取手	1	
LM5-0302	1811(H)		●間柱	1811(H)		ELD 連動器	1	
部材名	数量		LM5-0912	1811(H)		ELD 戸上扉閉止プレート AS	3	
ELD L 上枠 A.1.5	1		●扉	1811(H)				
ELD L 上枠 A.1.5	1		LM5-1104	1811(H)・1815(H)		LM5-1714	1811H・1815H	
ELD 上枠 A2.0	1		部材名	数量		ELD 扉前 H-C	1	
ELD 上枠 A.2.0	1		ELD 扉前 H-C	1		ELD 扉前 H-C	1	
LM5-0303	1815(H)		ELD 扉前 H-C	1		ELD 扉支持材 AS-C	1	
ELD L 上枠 A.2.0	1		ELD 扉前 H-C	1		ボルト M 6 x 15 (白)	3	
ELD L 上枠 A.2.0	1		LM5-0923	1815(H)		ELD 取手	1	
ELD L 上枠 A.2.0	1		ELD 扉前 (35) A2.0	1		ELD 連動器	1	
ELD L 上枠 A.2.0	1		ELD 扉前 (70) A2.0	2		ELD 戸上扉閉止プレート AS	3	
●上枠左右側	1811(H)							
LM5-0352	1811(H)		●扉	1811(H)		LM5-1903	1811(H)・1815(H)	
部材名	数量		LM5-1104	1811(H)		部材名	数量	
ELD L 上枠 A1.5 (左)	1		ELD 扉前 H-C	1		ELD 扉前 A2.0N	2	
ELD L 上枠 A1.5 (右)	1		ELD 扉前 H-C	1		ELC 扉前 A2.0	2	
●上枠左右側	1815(H)		ELD 扉前 H-C	1		ELC 扉前 A2.0	2	
LM5-0353	1815(H)		ELD 扉前 H-C	1		ELC 扉前 A2.0	2	
ELD L 上枠側 A2.0 (左)	1		ELD 扉前 H-C	1				
ELD L 上枠側 A2.0 (右)	1							

○部材名称にはA1.5、A2.0等の長さを示す記号がついた部材がありますが、説明書文中では省略してあります。

●梱包番号の右側の数字は使用機種を示しています。

鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

●施工にあたって

- 1.まず御注文通りの商品かどうかを確認してください。
- 2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
- 3.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。
※安全のため必ず手袋を着用してください。
- 4.部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
- 5.部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

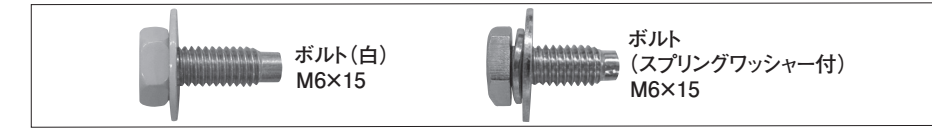
●基礎工事に必要なもの(市販品をご準備ください。)

- ・コンクリートブロック 9ヶ(幅19cm×長さ19cm×厚さ10cmが適当です。)
- ・コンクリート(サイズは下図の穴サイズをご参照ください。)*土の上に設置する場合に必要です。
- ・芯棒打ち込み式アンカー(M12×70以上) 4本*コンクリート床の上に設置する場合に必要です。

●組立てに必要なもの(事前にご準備ください。)

- ・軍手 ・水準器 ・脚立 ・+ドライバー(右側開口にする場合のみ必要)

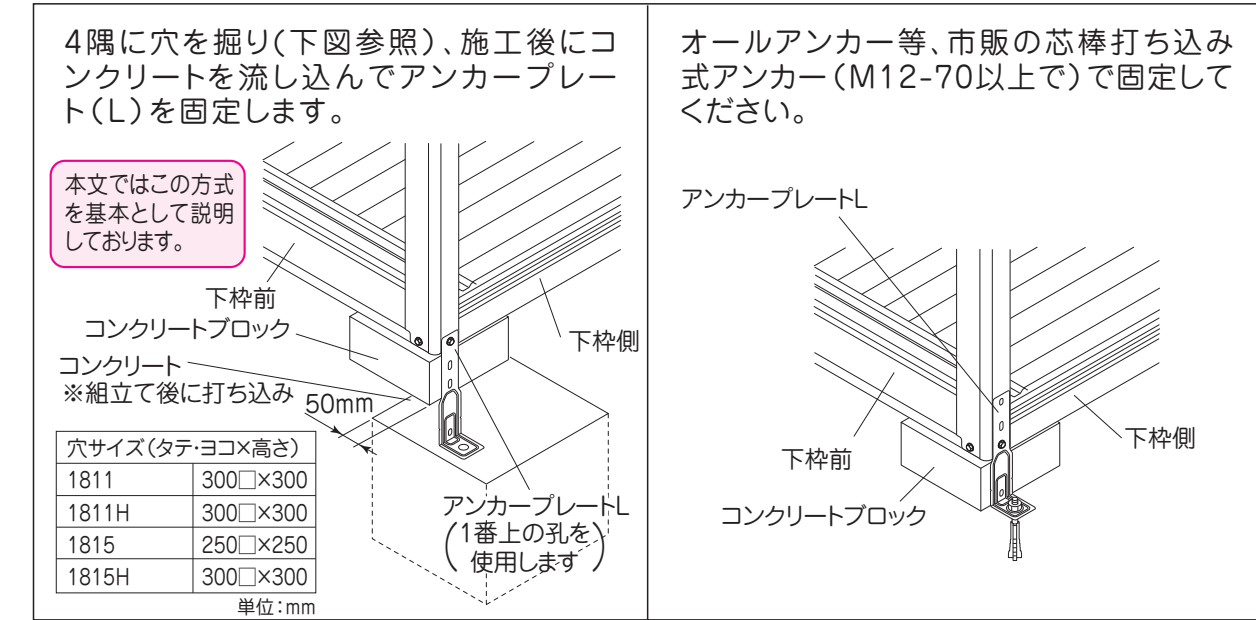
●使用ビス一覧



●アンカー工事について

アンカー工事は設置場所によって下図のような方法があります。強風による転倒防止のため、必ず行ってください。

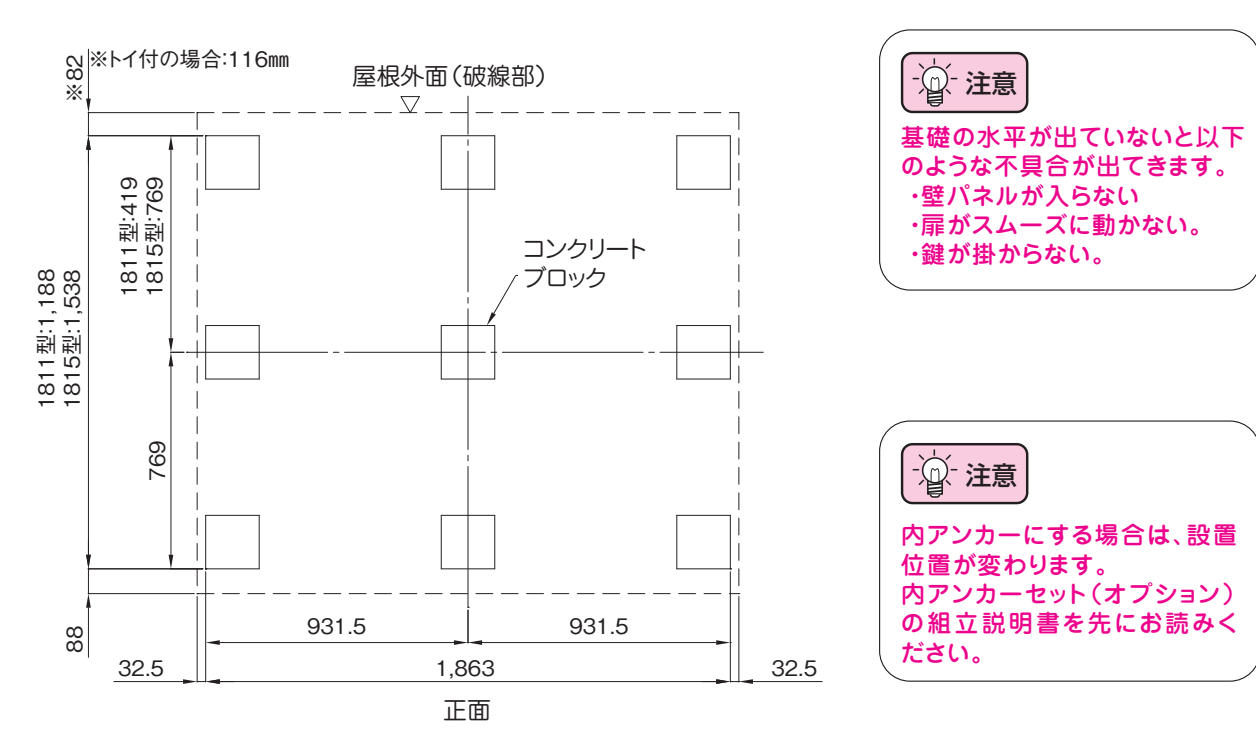
《土の上に設置する場合》



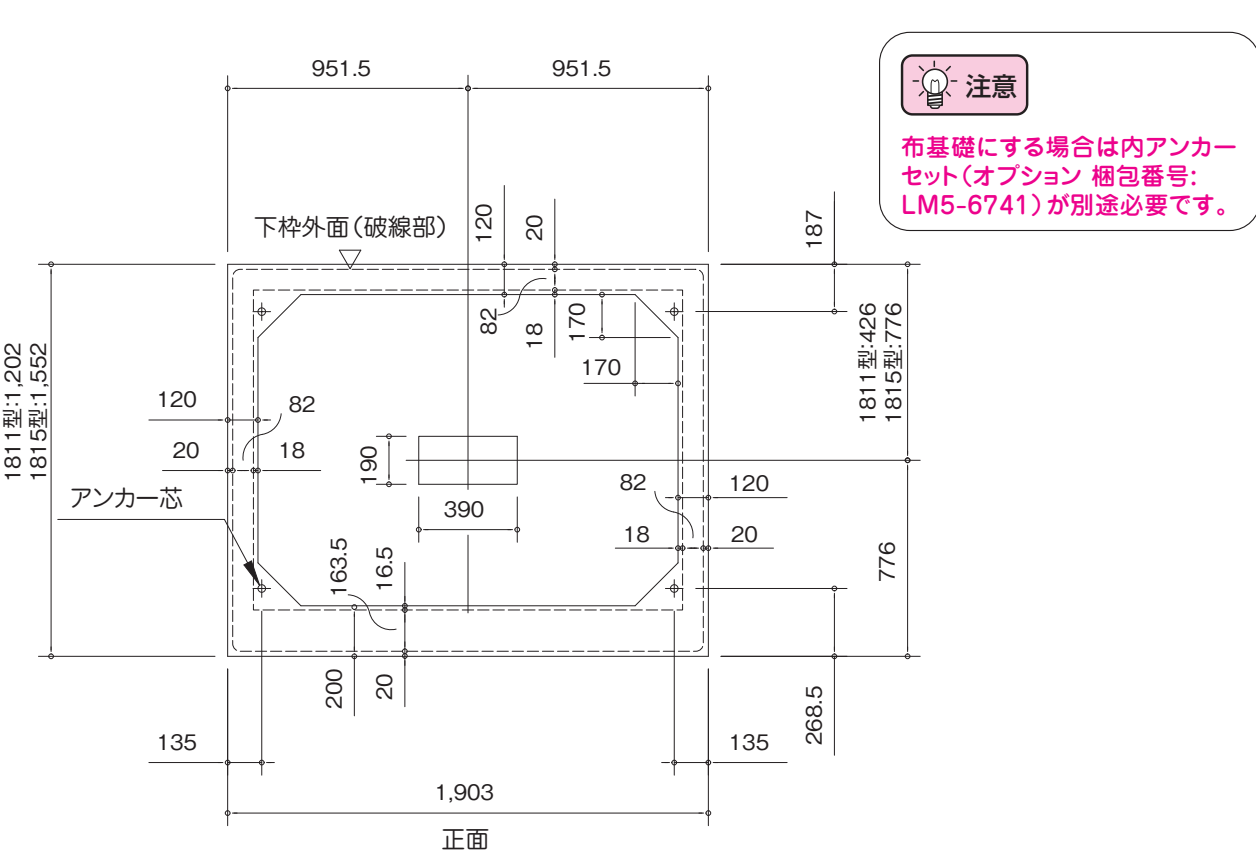
△注意 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の実情(基準風速・凍上による不陸など)にあわせて設計・施工してください。

1 基礎施工

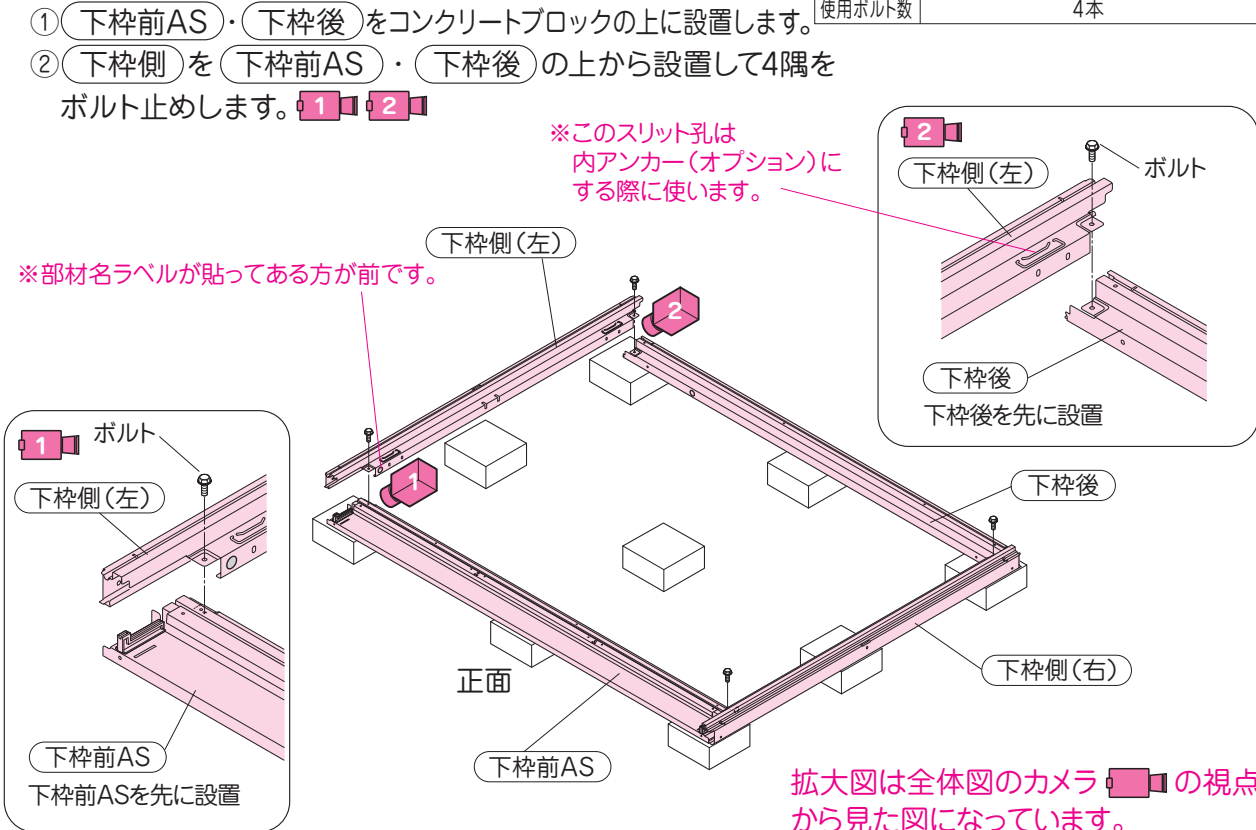
- ①設置場所の地ならし、地固めを行います。
- ②水準器を使って水平になるようにコンクリートブロックを図の寸法に並べます。(数字の単位はmm)



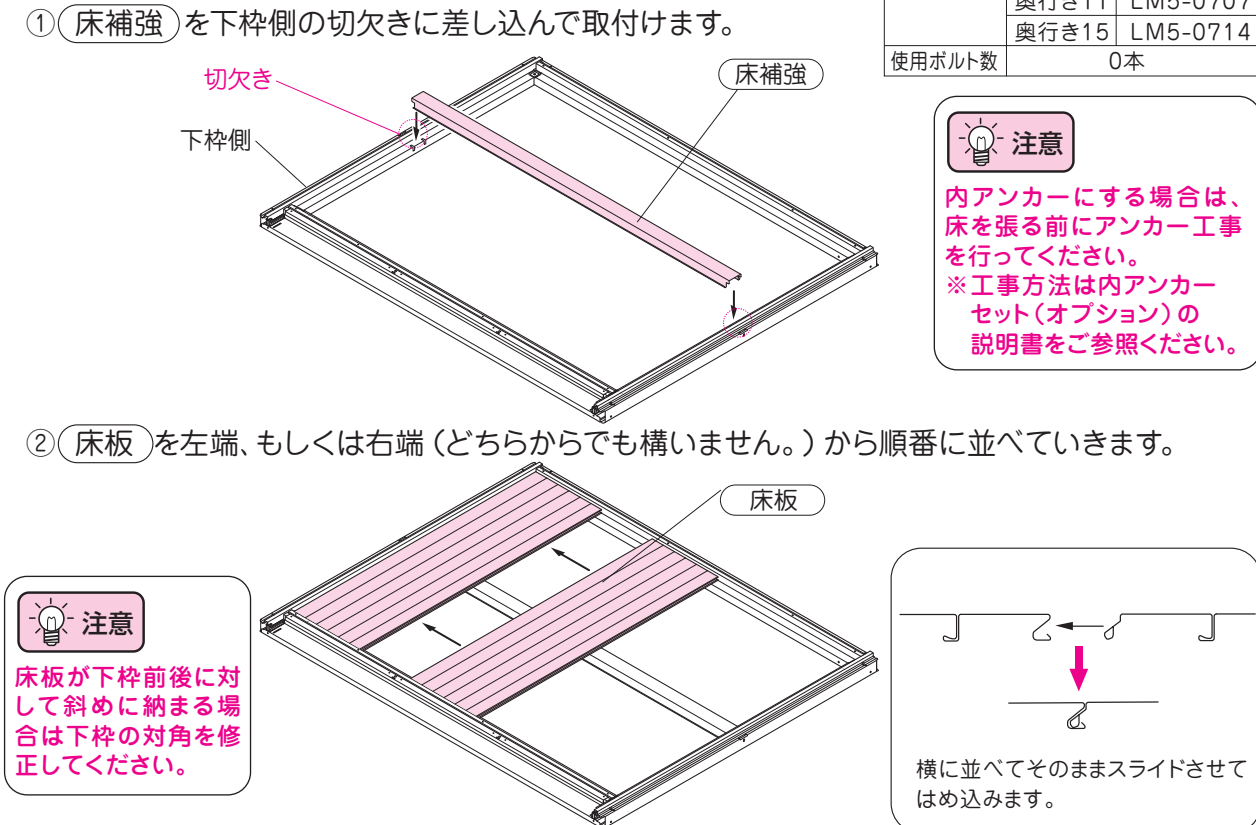
《布基礎の場合》(詳細図面は当社ホームページのデータダウンロードコーナーより入手ください。)



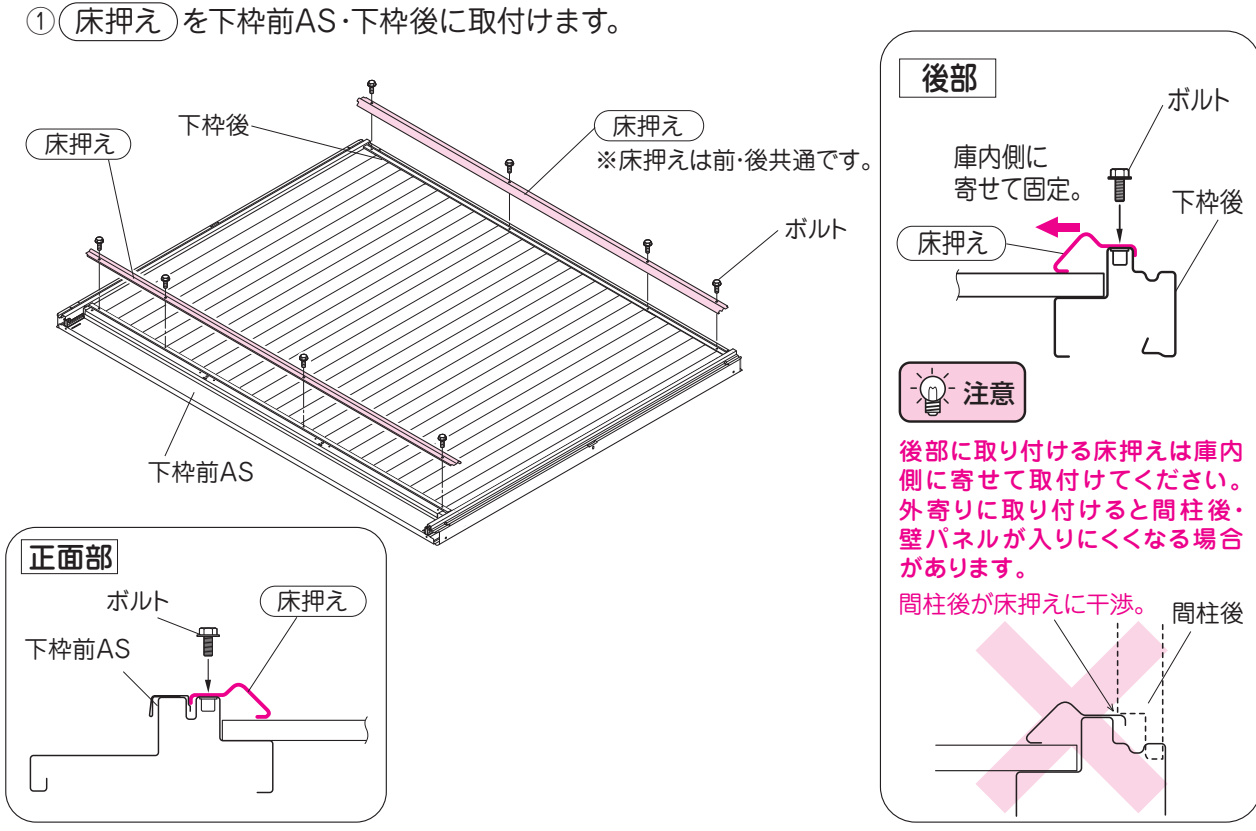
2 下枠の組立



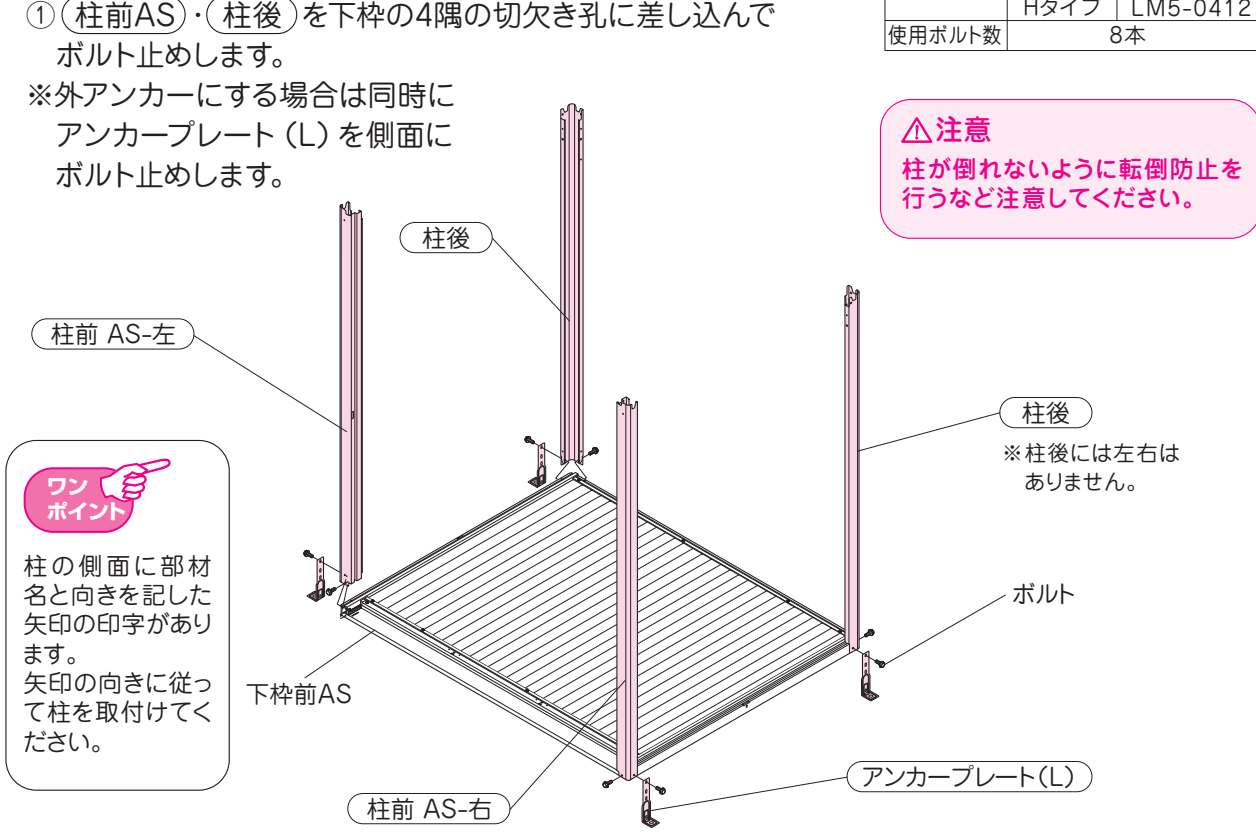
3 床の設置



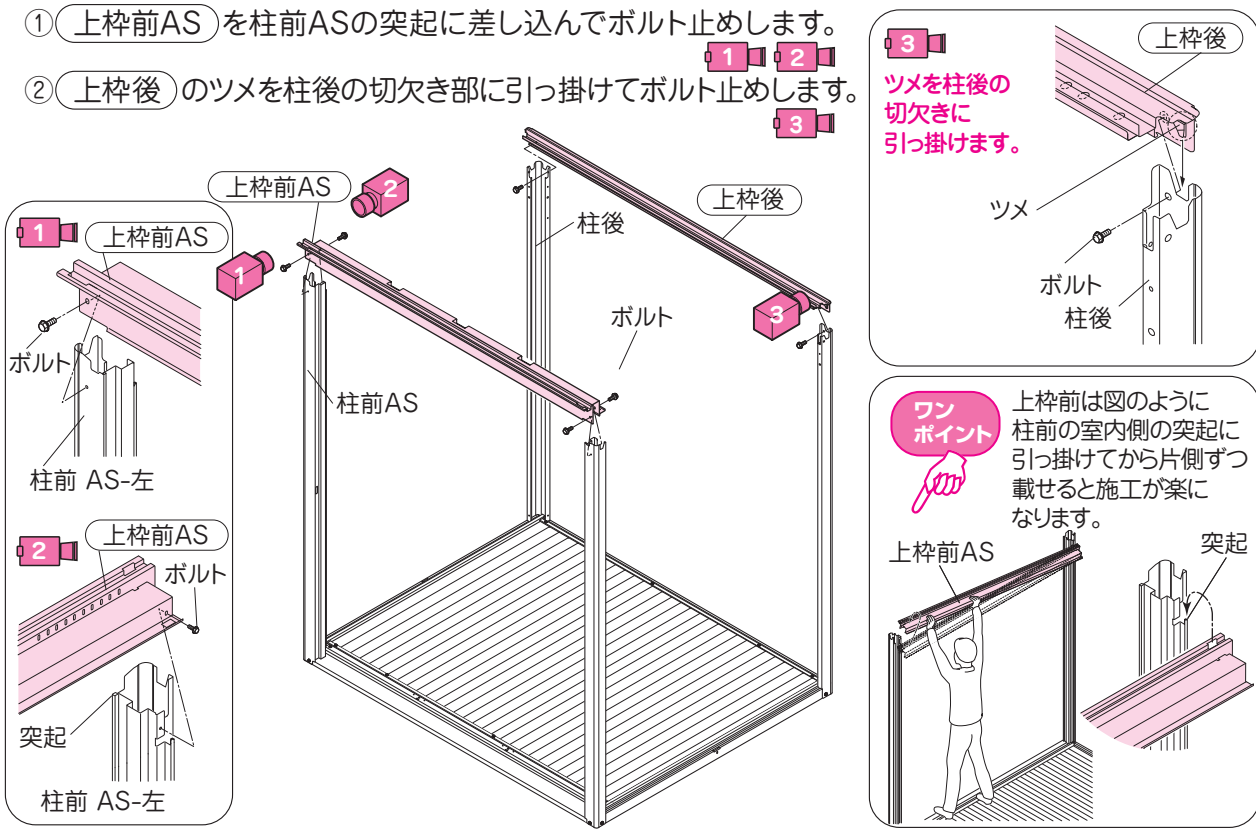
4 床押えの取付け



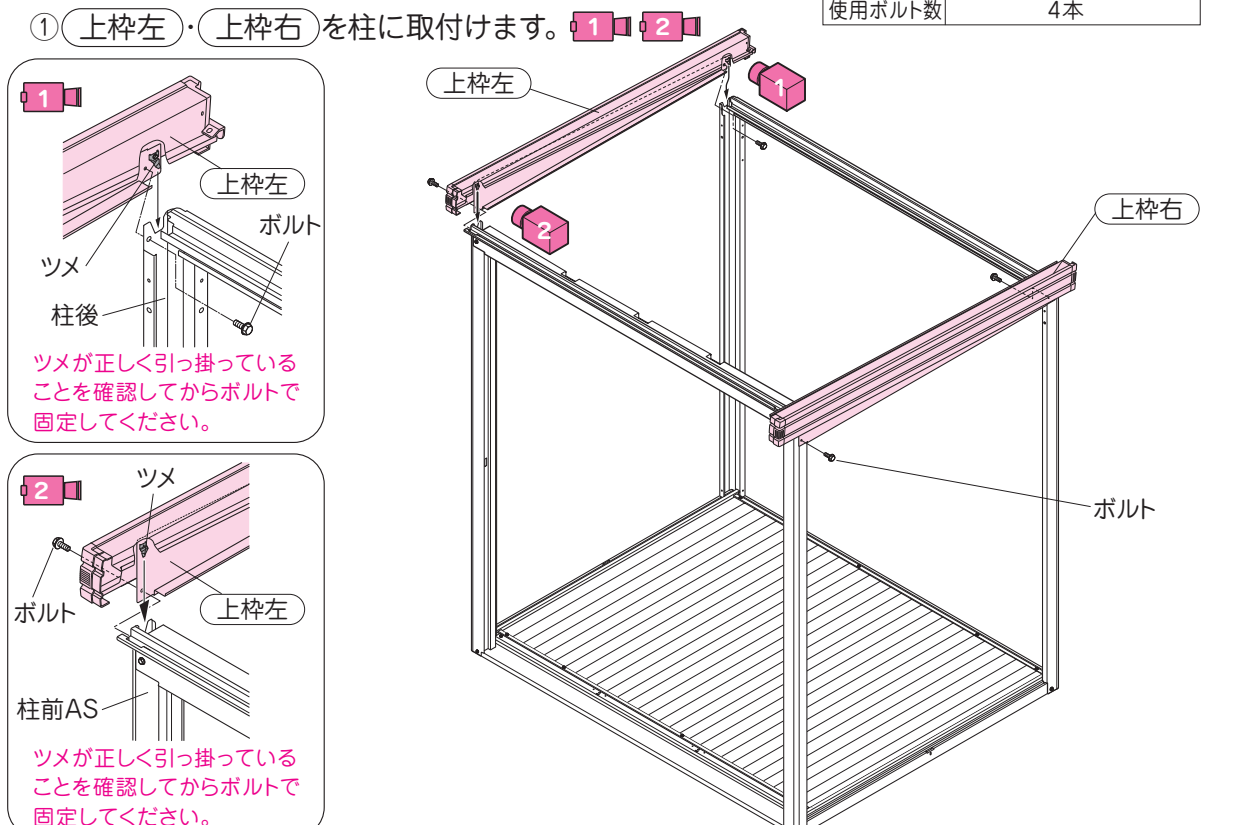
5 柱の取付け



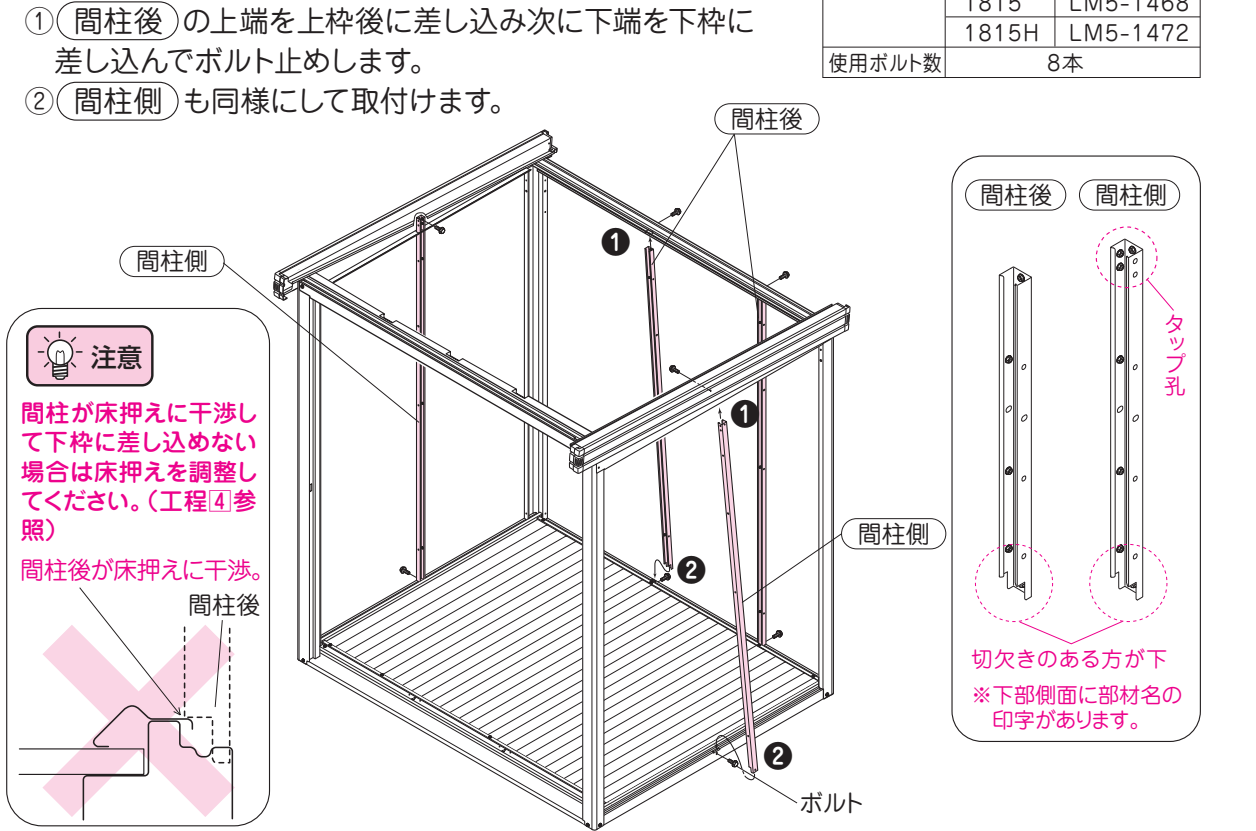
6 上枠前後の取付け



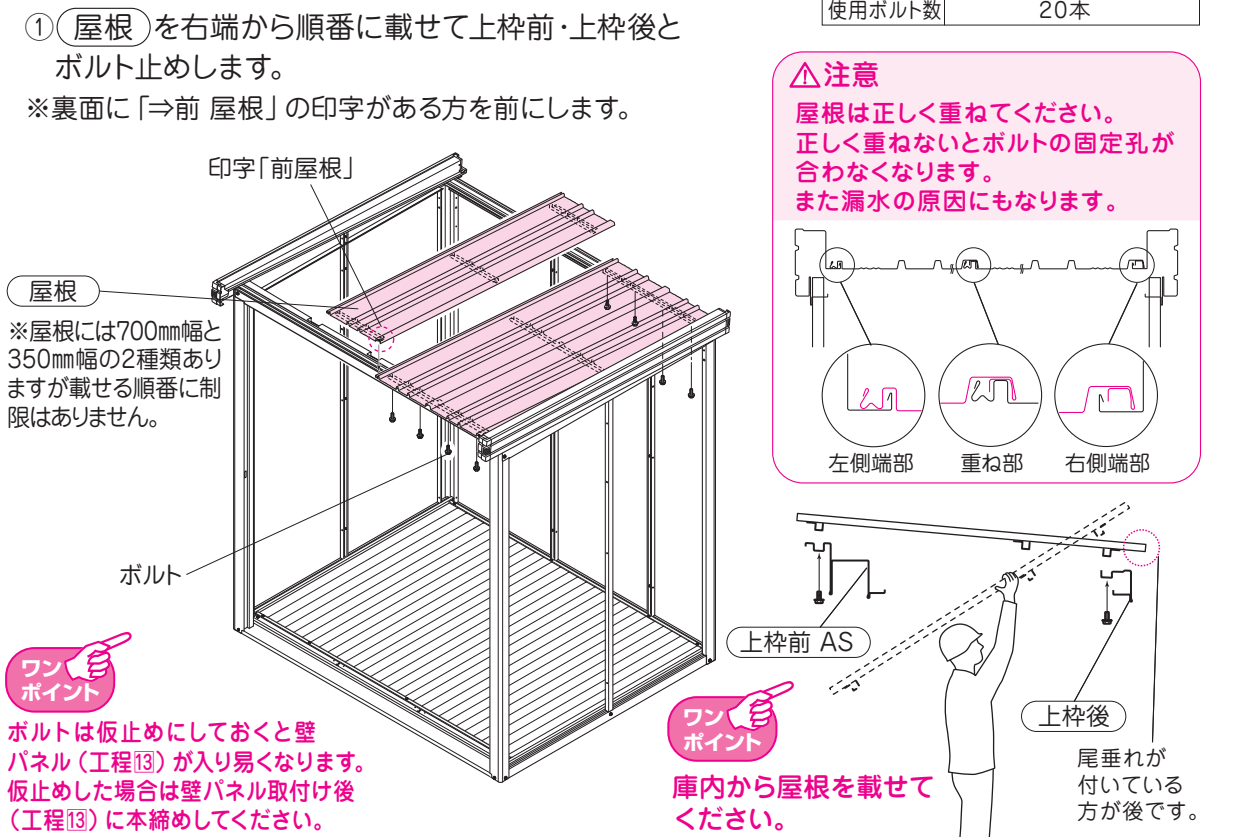
7 上枠左右の取付け



8 間柱側・後の取付け

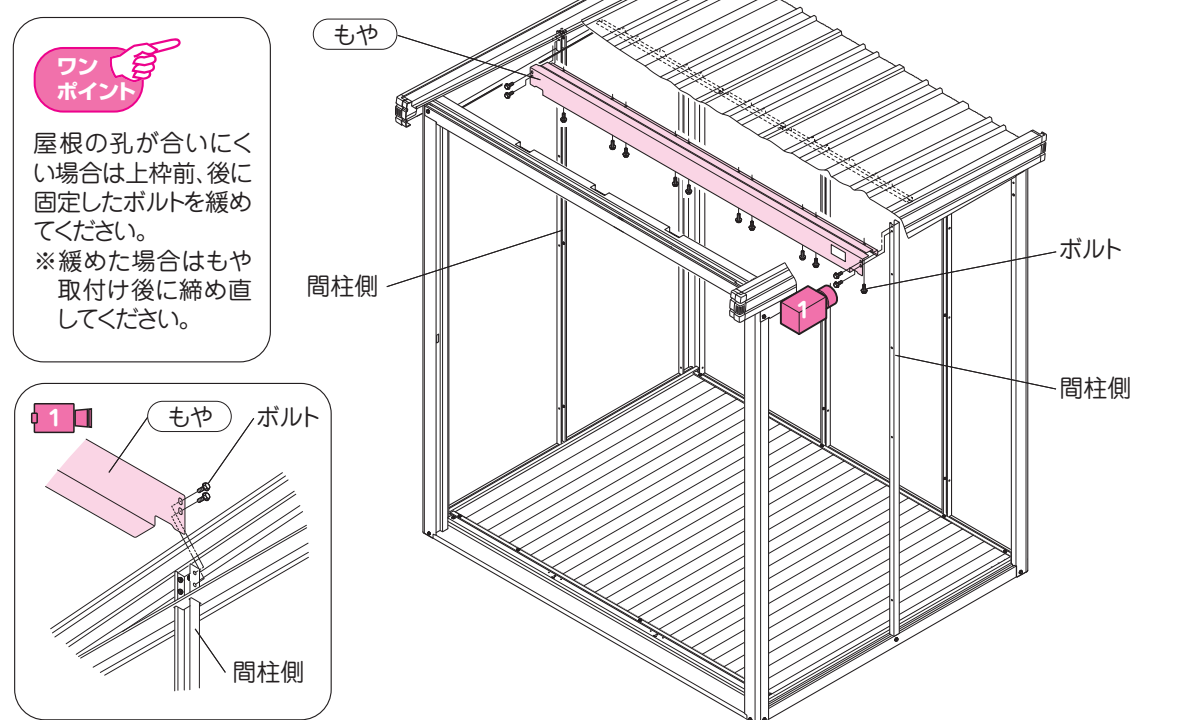


9 屋根の取付け



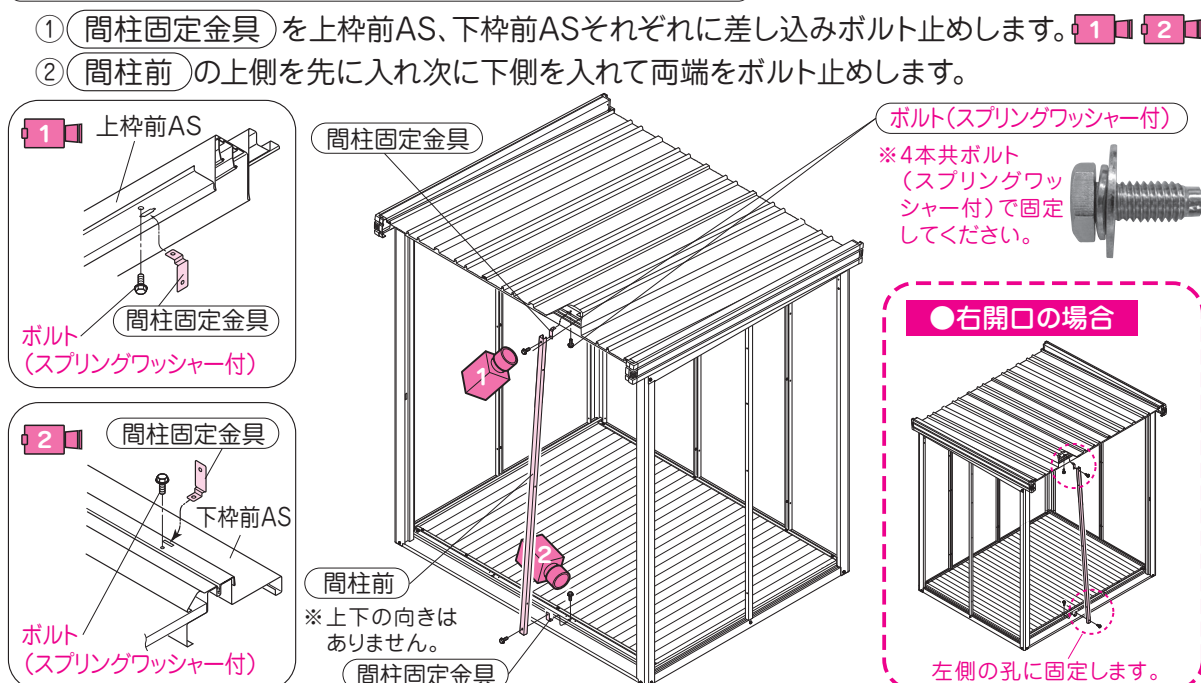
10 もやの取付け

- ① **もや** を正面から間柱側に載せてボルト止めします。**1**
- ② **もや** と屋根をボルト止めします。



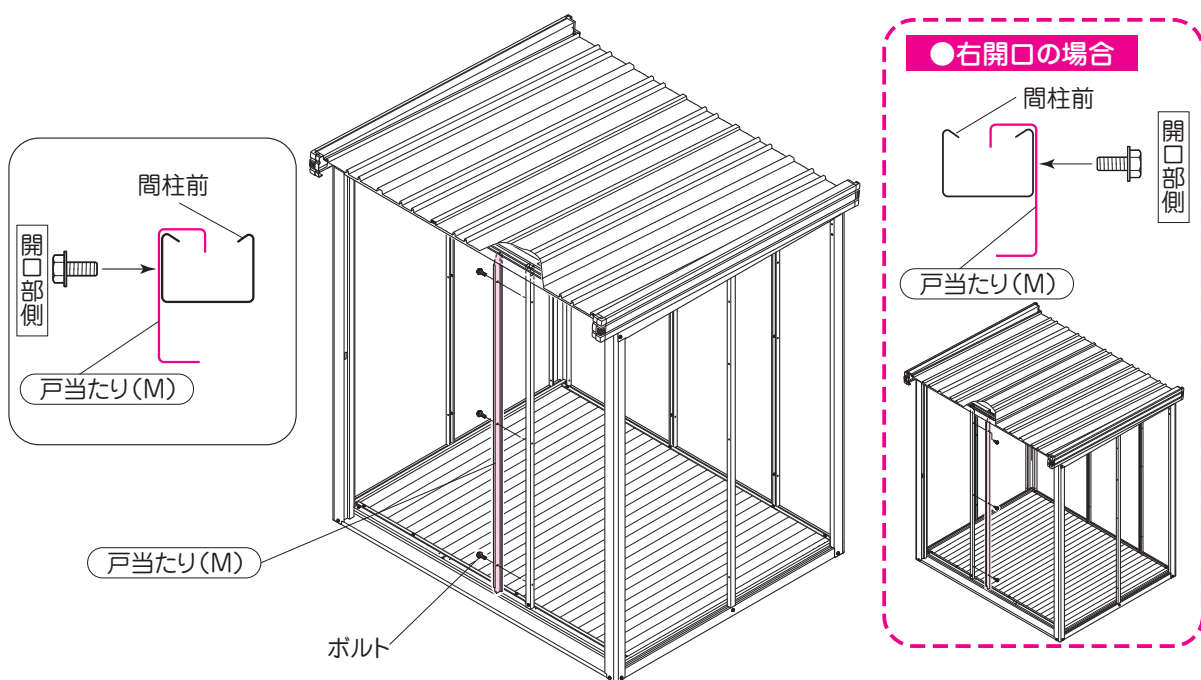
11 間柱前の取付け

- 工場出荷時の扉の開口は、左側開口となっていますが、右側開口にも変更できます。それぞれの開口により、部品の取付け位置が異なりますので開口に応じて組立説明書11/12/14/16/17/19を読んでください。
- ① **間柱固定金具** を上枠前AS、下枠前ASそれぞれに差し込みボルト止めします。**1** **2**
 - ② **間柱前** の上側を先に入れ次に下側を入れて両端をボルト止めします。



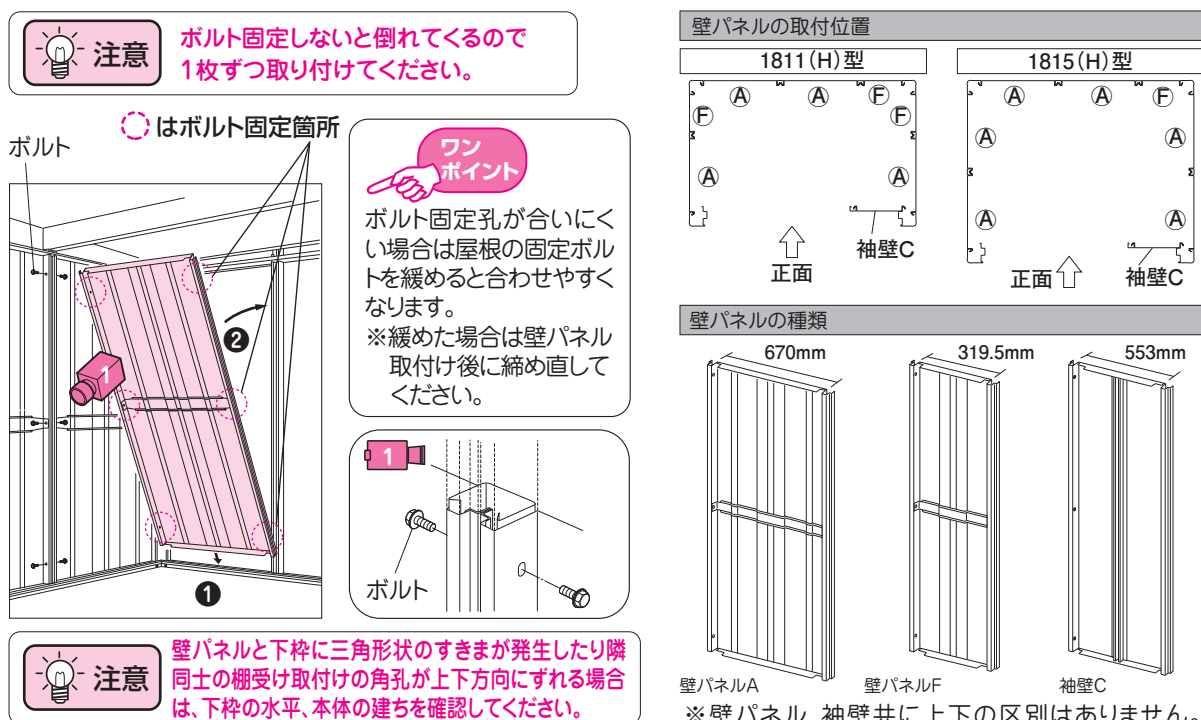
12 戸当たりの取付け

- ① **戸当たり(M)** を間柱前に仮止めします。
※扉吊り込み後に扉に干渉しないように前後調整して固定してください。-工程17参照



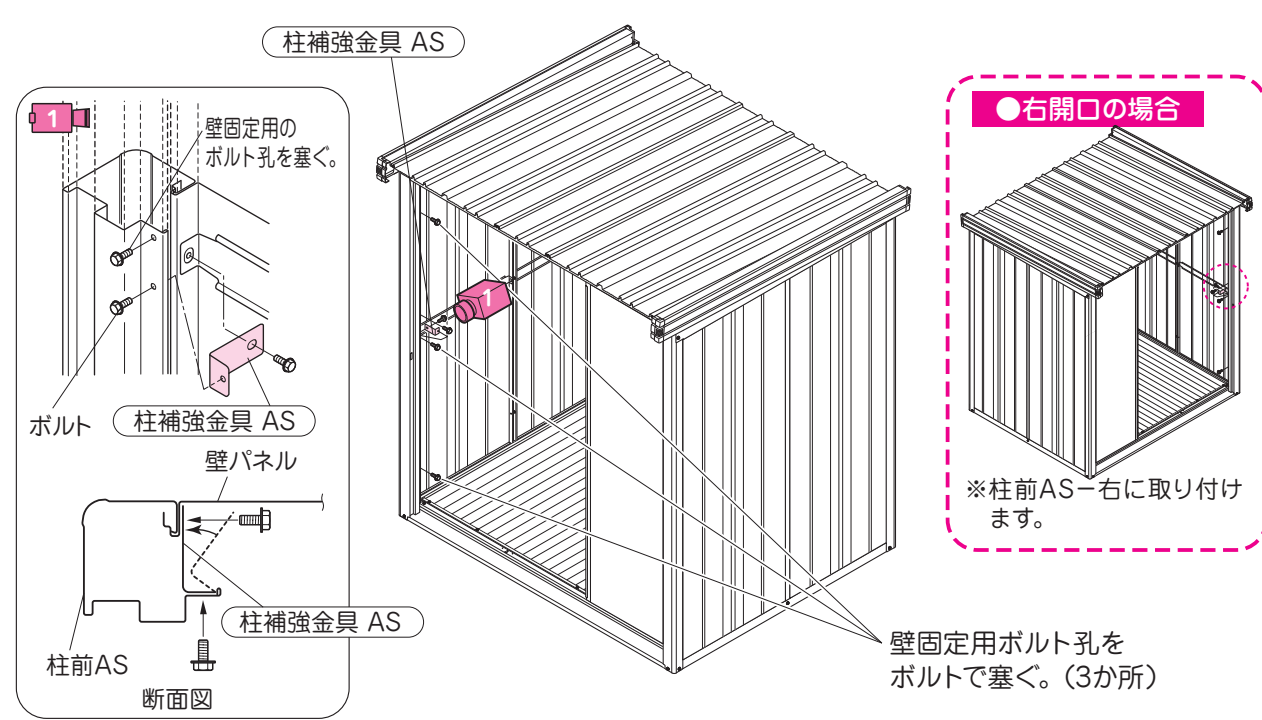
13 壁パネル・袖壁の取付け

- ①室内から**壁パネル**・**袖壁パネル**をはめ込みます。(下を先に入れて上をはめ込みます。)
- ②柱・間柱にボルト止めします。**1** **2** (開口部側面の壁は**柱補強金具**と一緒に固定します。-工程14参照)



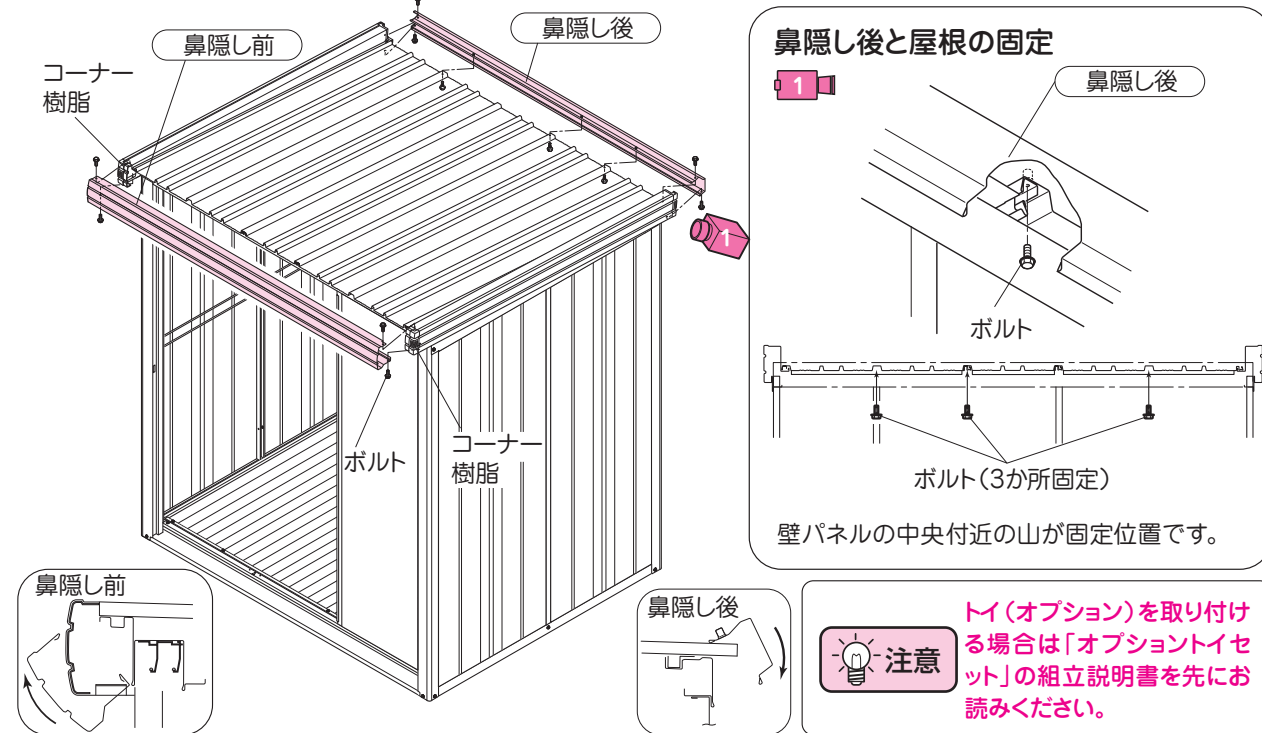
14 柱補強金具の取付け

- ① **柱補強金具AS** を柱前AS-左 (右側開口の場合は柱前AS-右) にボルト止めします。**1** **2**
- ②壁固定用ボルト孔はボルトで塞ぎます。



15 鼻隠しの取付け

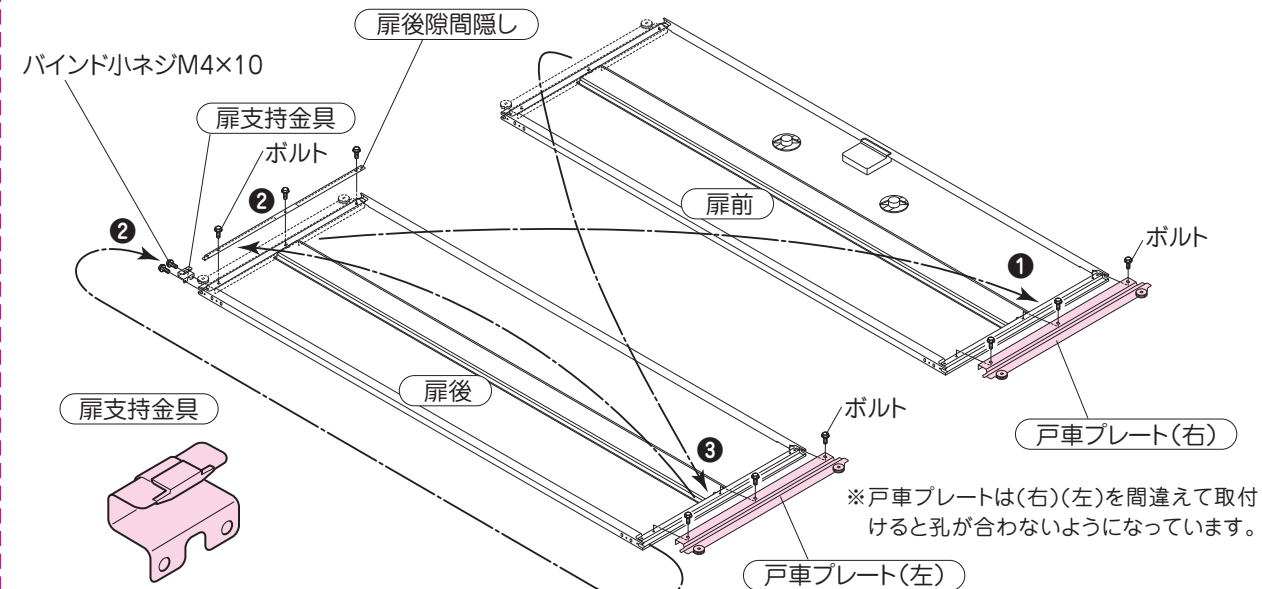
- ① **鼻隠し前**・**鼻隠し後** を上枠左右のコーナー樹脂にかさねるようにして取付けてボルト止めします。
- ② **鼻隠し後** と屋根をボルト止めします。**1** **2**



16 扉吊元変更(右開口に変更する場合のみ)

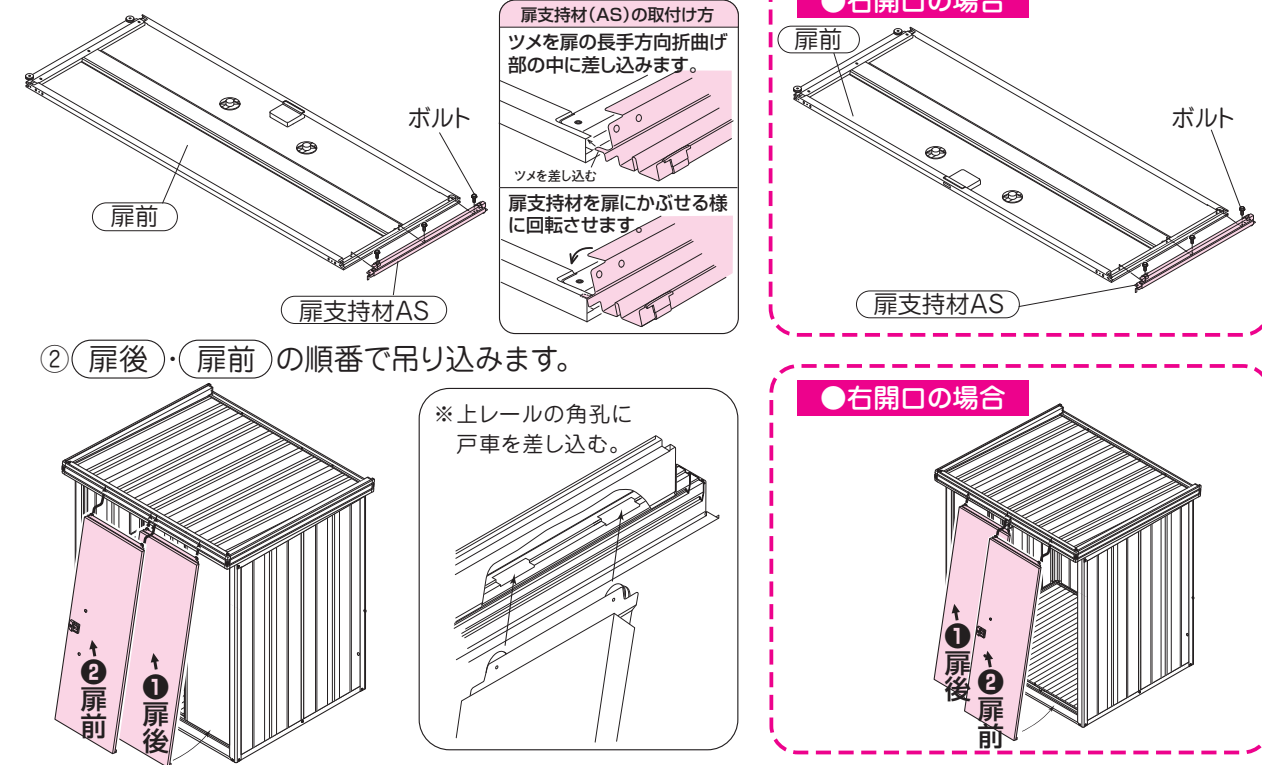
- 注意** 右開口にする場合のみ吊元変更を行ってください。左開口の場合はこの工程は必要ありません。

- ①扉後から**戸車プレート(右)**を取り外し扉前の戸車プレートが付いていない方に取付けます。
- ②扉後の**扉後隙間隠し**・**扉支持金具**を取り外して扉後の反対側に取付けます。
- ③扉前の最初に付いていた**戸車プレート(左)**を取り外して扉後に取付けます。

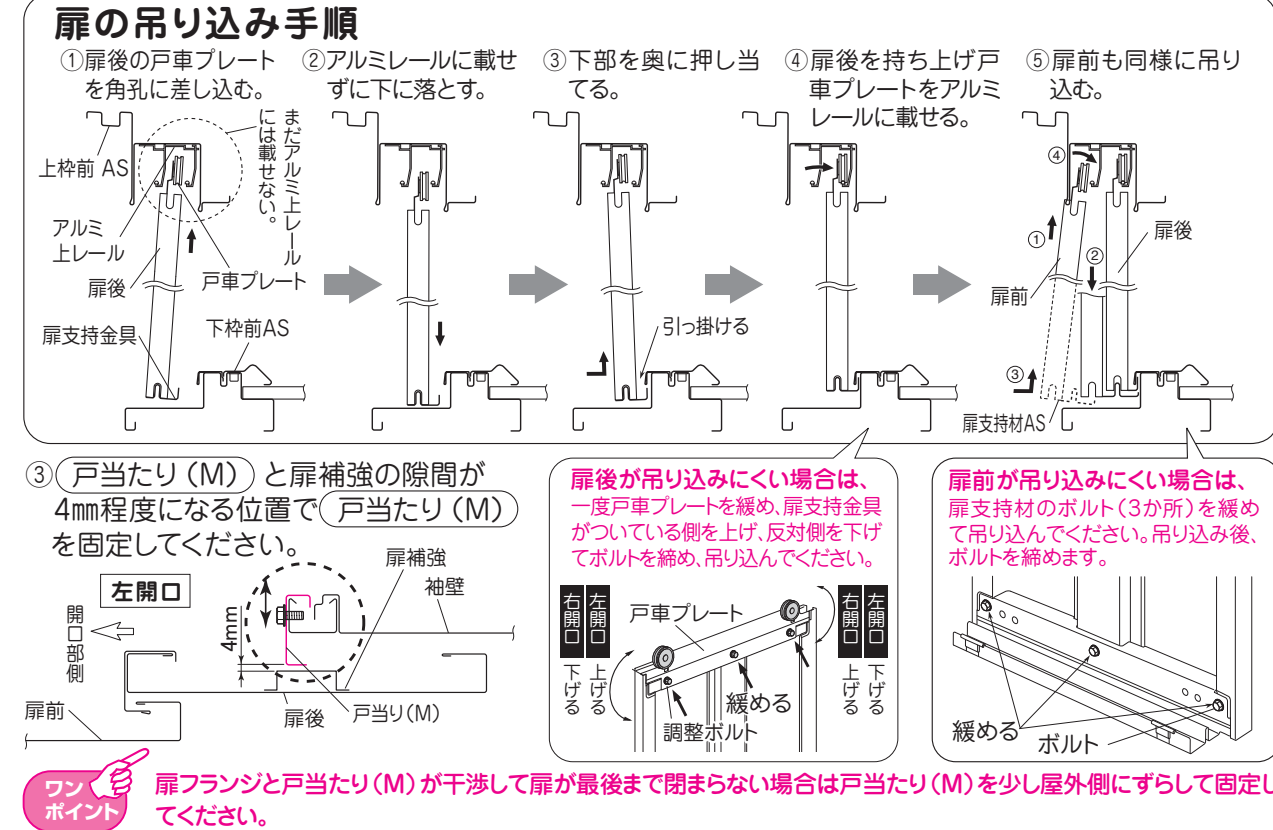


17 扉の吊り込み(1)

- ① **扉支持材AS** を**扉前** に取付けます。

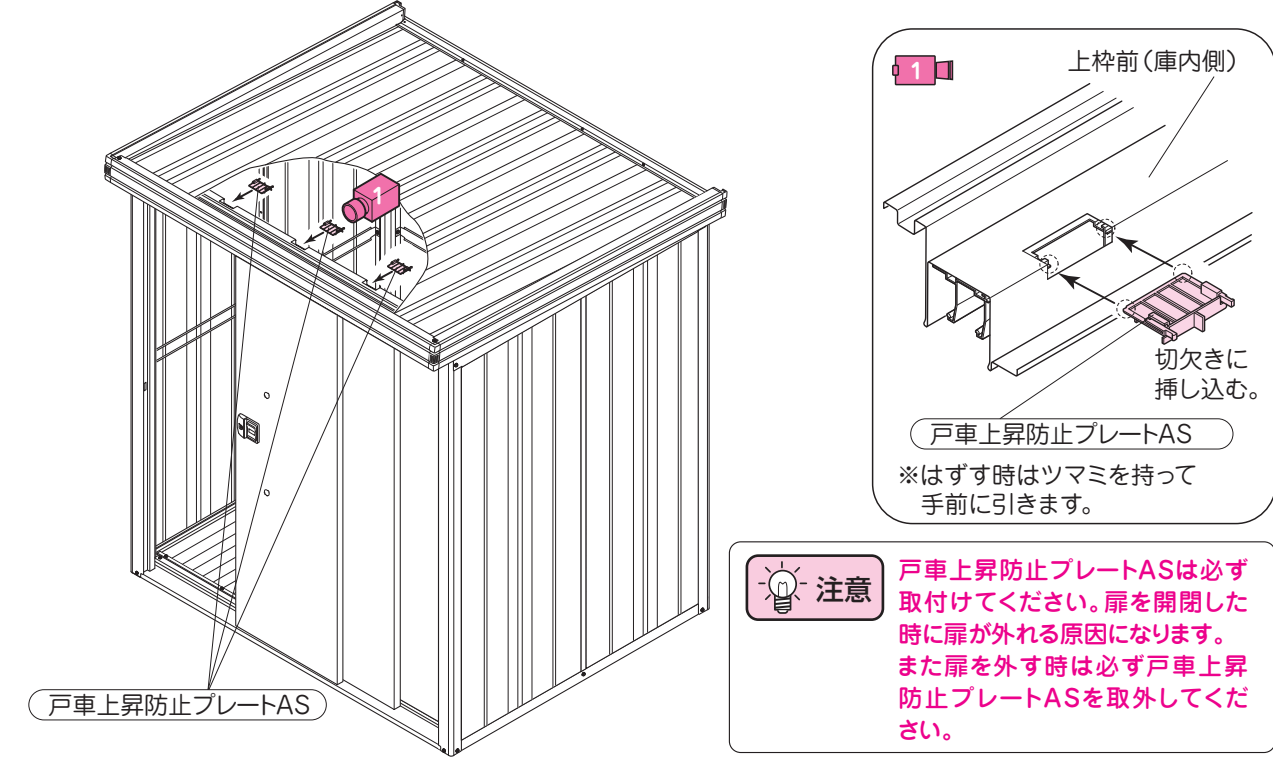


17 扉の吊り込み(2)



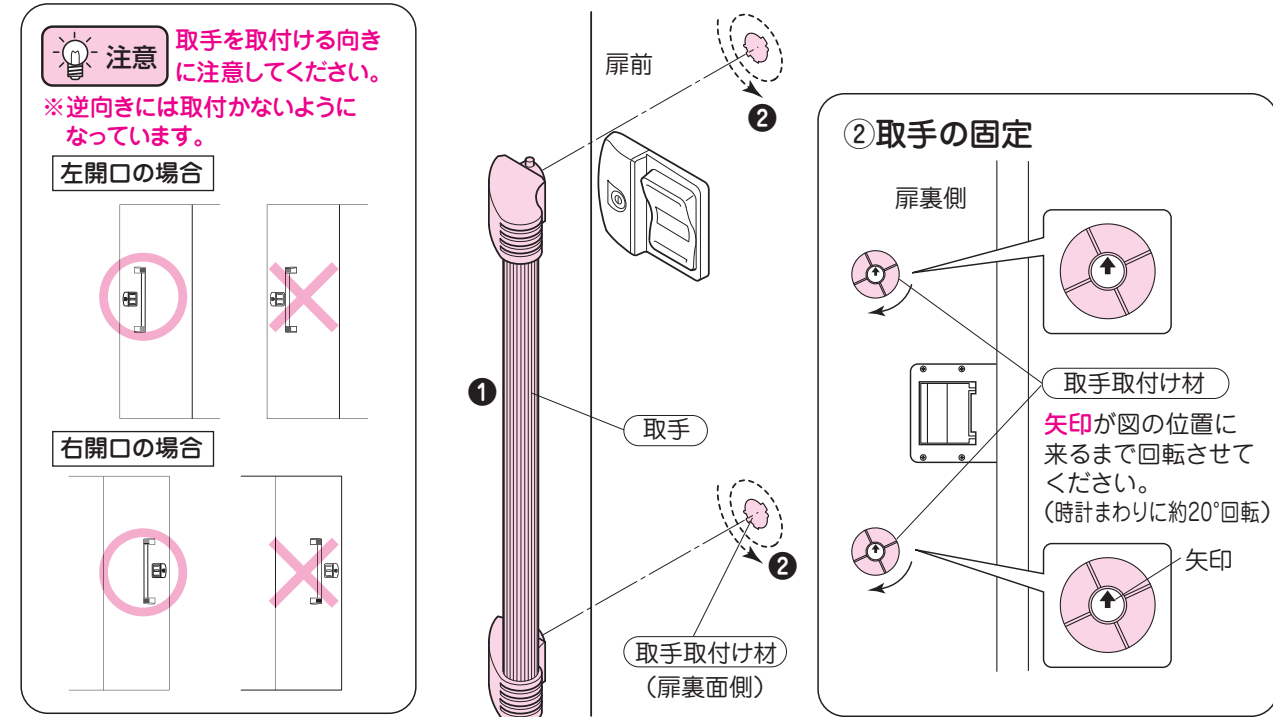
18 戸車上昇防止プレートの取付け

- ① **戸車上昇防止プレートAS**を上枠前ASに取付けます。(3か所)**1** **2**



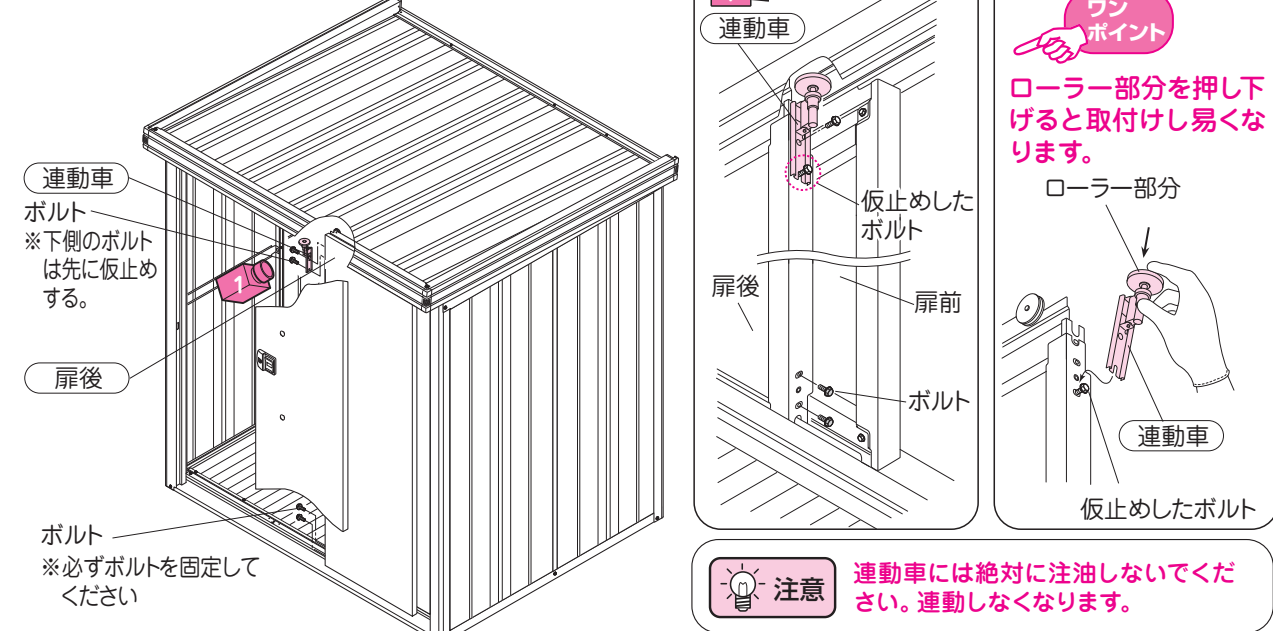
19 取手の取付け

- ① **取手** を扉前の取付け孔に差し込みます。※向きがありますので注意してください。
- ②扉裏の**取手取付け材**を回して取手を固定します。



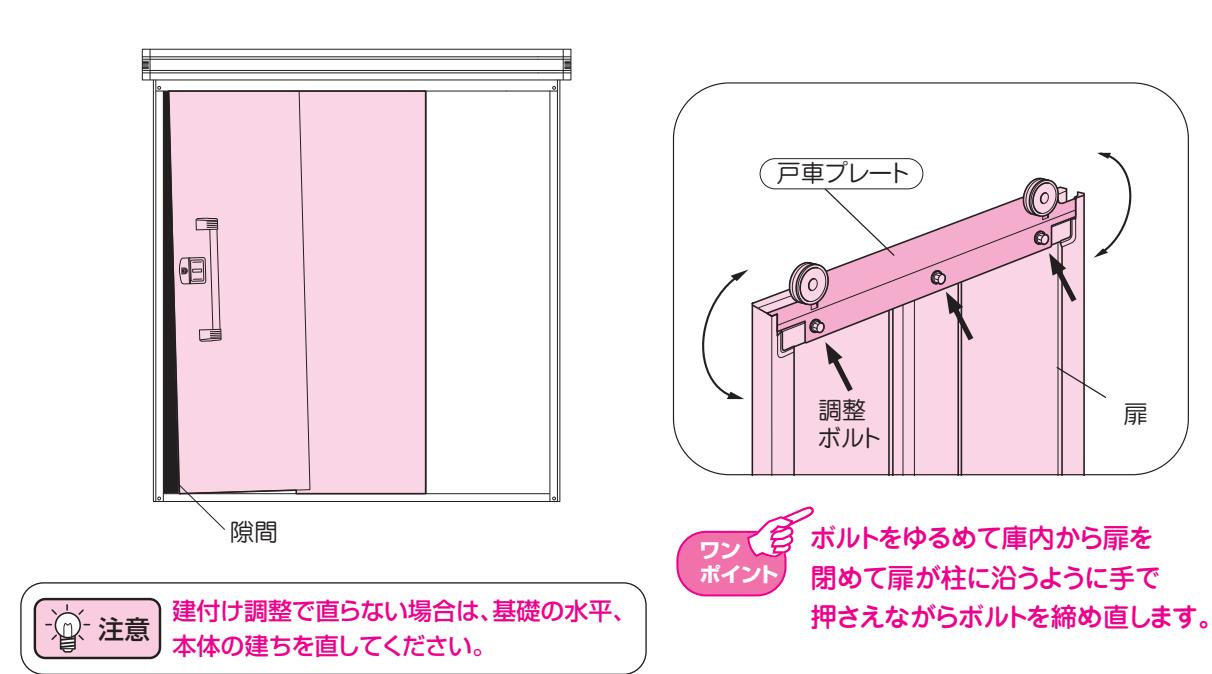
20 連動車の取付け

- ①扉後の連動車取付け部下側の固定孔にボルトを仮止めします。(ネジ部を5mm程度残してください)
- ②**連動車**のローラー部分を押し下げながら下部切欠きを仮止めしたボルトに引っ掛けます。**1** **2**
- ③**連動車**をボルトで固定します。(仮止めしたボルトも締め込んでください。)
- ④扉後下部のボルト孔を塞ぎます。



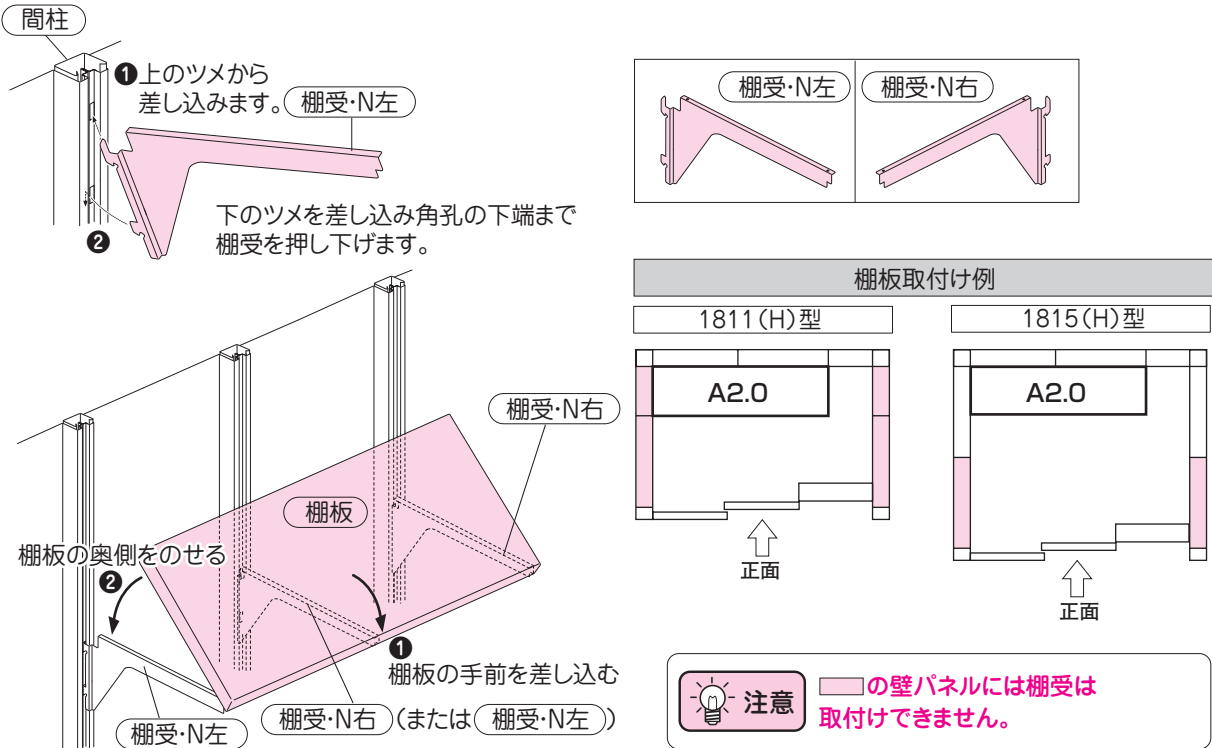
21 扉の建付け調整

- ①扉を開けて柱と扉との隙間を確認します。
隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。



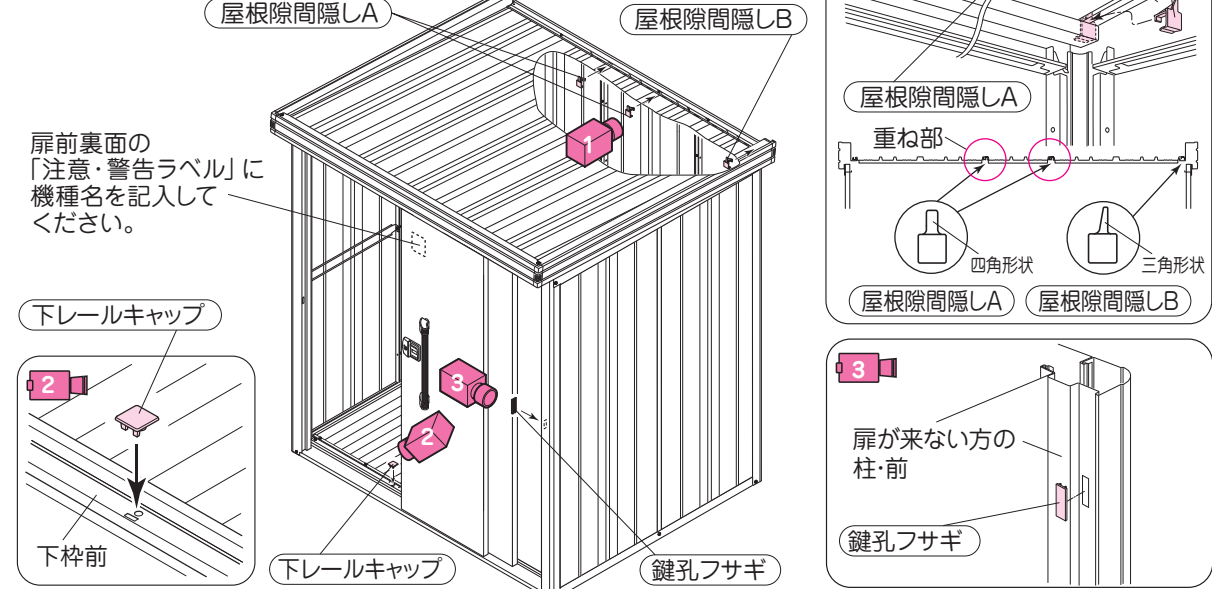
22 棚板の取付け

- ① **棚受**を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
- ② **棚板**を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A2.0が2枚付いています。)

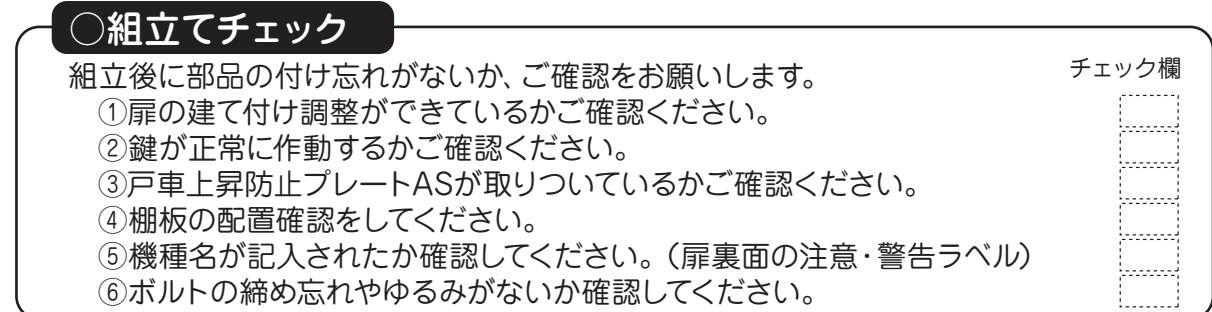


23 その他部品の取付け

- ①扉裏面の**注意・警告ラベル**に機種名を記入します。
- ②**屋根隙間隠しA**を上枠後の屋根の重ね部に、**屋根隙間隠しB**を上枠後の屋根と上枠右の重ね部に取付けます。**1** **2**
- ③**下レールキャップ**を下枠前に取付けます。**2** **3**
- ④**鍵孔フサギ**を袖壁側の柱前に取付けます。**3** **4**



●錠操作方法について 取扱説明書「錠操作方法について」を必ずご参照ください。



こんな時は	
・扉が外れてしまった。	戸車上昇防止プレートAS、連動車を外して扉を吊り込みなおしてください。(工程17/18/20)
・扉がスムーズに連動しない。	1.本体の建ちを確認してください。 2.連動車のローラー部に油が付着していないか確認してください。 3.連動車が真っ直ぐ取り付けられているか確認してください。
・取手が外れる。	取手取付け材の取付け角度を確認してください。(工程19)
・扉が最後まで閉まらない。	戸当たり(M)を調整してください。(工程17)

